



わらっぺだより



発行 令和2年12月2日 No.66

※2ヶ月に1度の発行予定です。

〒028-0541 遠野市松崎町白岩 14-74
 電話・FAX 0198-62-8851 [Eメール warrappe@tonotv.com](mailto:warrappe@tonotv.com)
 携帯電話 080-5552-8851 warrappe@ezweb.ne.jp
 わらすっこサイト：<http://www.city.tono.iwate.jp/index.cfm/31,0,132,html>

～冷たい風が吹きぬける季節になりました～

年の瀬を迎え、何かとあわただしい12月。クリスマスにお正月と子ども達にとってはわくわくすることがたくさんありますが、今年は例年と違い自宅で家族と一緒にゆったり過ごす、外食をしない代わりにお取り寄せしてみる等、新型コロナウイルス感染症を予防する生活様式をしていかなければなりませんね。

さて、感染症予防にしっかり取り組んでいる成果が出ているのか、市内では病気の流行がみられていません。「わらっぺホーム」も利用者は少ないですが、発熱を伴う風邪や咳での利用が続いています。これからも感染予防策を継続し、元気な心と体で新年を迎えましょう。



わらっぺホーム利用状況報告

	10月	11月
開室日数	22日(利用12日)	19日(利用12日)
利用児のべ人数	15人(市外0人)	14人(うち市外1人)
1日平均利用人数	0.68人	0.74人
予約申し込み数	13件	10件
予約キャンセル数	4件	2件
利用が多かった曜日	水曜日	金曜日
利用児病気ベスト1位 2位	発熱を伴う風邪 中耳炎	発熱を伴う風邪 咳



※今年4月から11月までの登録者数は105人で、延べ利用人数は156人となっています。



～子どものお薬について～

お薬には様々なタイプがありますが、今回は保存方法やわらっぺホームでの服用の仕方等についてご紹介します。

○シロップ剤：甘くて飲みにくい時は水で薄めてもよいですが、飲む量が増えてしまうのでわらっぺホームでは薄めずにそのまま飲ませています。変質しやすいので冷蔵庫で保管し、投与期間を過ぎたものは捨てましょう。

服用直前にボトルを軽く振って薬を混ぜてから、1回分をきちんと量って飲ませます。子どもが飲まなかったからと一度取り分けたものを再び容器に戻すことは雑菌が入ってしまう恐れがあるので避けましょう。

服用を嫌がる時は、スポイトで口の中の頬側をつたって喉の奥に流れるように少しずつ流し込むと上手に飲んでくれることが多いです。



○粉薬：水やジュースなど色々な物に混ぜても大丈夫ですがこれも混ぜると飲む量が増えるので、わらっぺホームではデザートスプーン 3 分の 1 くらいの水に溶かして飲ませます。どうしてもそのまま飲みにくい場合は、デザートスプーン 1 杯くらいのお薬ゼリーや飲むゼリーに混ぜて飲ませています。

ただし、抗生剤の粉薬の中にはスポーツドリンクなどに混ぜると苦くなってしまうものがあるので要注意。お薬の説明書をよく読みましょう。病院から処方された粉薬は湿気に弱いので乾燥剤と一緒に缶や瓶等に入れて日の当たらない場所で保管すると3か月くらいは保存できます。

○塗り薬：軟膏、クリーム、ローションなど色々なタイプがあります。きれいに洗った清潔な手で取り、再び取る時は患部を触った手では取らない様にします。保存方法は室温や冷所などお薬によって違うので説明書に従い、使用期限を過ぎたものは捨てましょう。



○坐薬：解熱鎮痛剤や吐き気止めなどで使われ、肛門から挿入し直腸から吸収されるので効き目が早いのが特徴です。高温に弱いので、冷蔵庫で保管します。もしも吐き気止め坐薬と解熱鎮痛坐薬を同時に使いたいときは、吐き気止め坐薬を入れて30分以上たってから解熱鎮痛坐薬を使うようにします。（先に解熱鎮痛剤を使うと吐き気止め薬の吸収が遅れる可能性があります）

また、坐薬を入れてすぐに出てしまった場合、一般的には「出てきた坐薬がまだ固形の形を保ったままならもう一度挿入し、坐薬が液状になっていたら大部分が吸収されていると考えて再投与はしない」という考え方で対処します。大部分の坐薬は、挿入後10～20分程度で完全に溶解するといわれています。



○わらっぺナーズの一言○

先日、店頭のカリスマの飾りを見ていたら、現在高校3年生の娘が小学5年生の時に「お母さん！ほんとにはサンタさんって、お父さんとお母さんなんですよ！正直に教えて。クラスのみんなが言ってたよ。」と突然言われ、なんて答えようかと困った事を思い出しました。今年は新型コロナウイルス感染症の流行の為に、色々なことがこれまでと違ってしまった年でしたね。本当にサンタさんがいるとしたら、早くこの状況が治まり「安心してみんなが健康で暮らせる世の中になること」をお願いしたいです。